

テレワーク

「テレワーク」ってご存じですか？



テレワークとは「情報通信技術（ICT=Information and Communication Technology）を活用した時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方」のことで、「Tele（離れて）」と「Work（仕事）」を組み合わせた造語です。要するに本拠地のオフィスから離れた場所で、ICTを使って仕事をすることです。新型コロナウイルスの感染拡大防止のためということで随分と広がり、企業の中には推奨しているところも増えてきているのではないのでしょうか。その中でも、Zoom（ズーム）というアプリを使い画面をとおして離れた場所での会議に出席したり講演を聞くなど、当センターでも一部の研修で活用しています。

○さらに… テレワークは「場所にとらわれない仕事のスタイル」を実現できることで、働き方改革の手段として重視される一方、「人と人との接触」を減らすことができることから、近年は新型コロナウイルス等の感染症の拡大を防止する有力な手段としても注目され、多くに企業で採用されています。テレワークを「働く場所」という観点から分類すると、自宅で働く「在宅勤務」、本拠地以外の施設（ワークスペース）で働く「サテライトオフィス勤務」、移動中や出先（顧客先、カフェ、ホテル、空港のラウンジなど）で働く「モバイル勤務」があります。



○メリットとしては… 遠く離れた場所から会議や研修に参加することができるので、ある企業では、地方に在住し都市圏の会社に出社するときは出張扱いのところもあると聞きます。またテレビなどでも数多く取り上げられています。星野リゾートの星野佳路社長はスキーが大好きで冬のシーズンは雪山の休憩室から Zoom で会議に参加するなどということを知っています。当センターの研修会でも、Zoom を使った研修会では、遠方の市町村から参加することができたり、当センターまでの往復の時間を別の業務に使える、という点もあります。



○デメリットとしては… 研修会などの場面では、人と人が直接意見を交わし交流する場面がなくなるということが考えられます。一見、Zoom を使った研修会と差がないように思えますが、実際に会場で人と顔を合わせて行う研修会は受講者それぞれの思いや熱意を感じることができるように思います。Twitter 社を買収した社長のイーロン・マスク氏は、「テレワークではエキサイティングな仕事は生み出せない」としても入社して同僚たちと顔を合わせて仕事をすることを推奨し、テレワークのデメリットを指摘しています（解雇をちらつかせる、このやり方はどうかと思いますが…）。



それでも、ぜひ一度は Zoom を使ったテレワークや研修会に参加されてはいかがでしょうか。

★新潟県の生涯学習の情報なら

ラ・ラ・ネット

検索

新潟県立生涯学習推進センター
問い合わせはこちら TEL:025-284-6110

